

第 52 回中頭地区中学校新人バスケットボール大会要項

- 1 主 催 中頭地区中学校体育連盟
 - 2 共 催 沖縄県教育委員会、うるま市教育委員会、恩納村教育委員会、嘉手納町教育委員会、
宜野湾市教育委員会、沖縄市教育委員会
 - 3 主 管 中頭地区中学校体育連盟バスケットボール専門部
総務：専門部長：砂川智史（具志川中）、副専門部長：普久原皆斗（中城中）
仲松俊郎（真志喜中）・安座間孝博（北谷中）
 - 4 期 日 令和 7 年 12 月 20 日（土）・26 日（金）・27 日（土）
 - 5 会 場 令和 7 年 12 月 20 日（土）あげな中、うんな中、嘉手納中、真志喜中
令和 7 年 12 月 26 日（金）、27 日（土）美東中
 - 6 監督会・
抽選会 令和 7 年 11 月 27 日（木）15：30 具志川中学校 体育館
※監督のみ参加（生徒不参加）
 - 7 開会式・閉会式 開会式は行わない。最終日、決勝・3 位決定戦後、閉会式で 3 位まで表彰を行う。
 - 8 参加料・申込 7, 0 0 0 円
令和 7 年 11 月 17 日（月）15 時までに上記の QR コードまたは URL を読み込み、
必要事項を入力しデータを添付して送信。 ※申込用紙原本提出はありません。
<https://forms.gle/CbM8P8wgFDS4rMB28>
-
- 9 参加資格
 - ① 中頭地区中学校体育連盟の加盟校に在籍し、学校教育法に基づく当該中学校に在籍する生徒（1・2 年生）であること。
 - ② 選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は、出場校の校長・教職員（常勤）・部活動指導員とする。教員・部活動指導員以外のコーチについては、学校長が認めた者で、地区及び県中体連に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては 1 名のみとする。
 - ③ 各学校男女それぞれ 1 チームのみの参加とする。
 - ④ 中頭地区中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
 - 10 参加制限 チーム編成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名（生徒）、選手 15 名、トレーナー 1 名の計 19 名以内とする。
 - 11 競技形式 トーナメント形式（3 位決定戦を行う）
 - 12 競技規則 2025 年度日本バスケットボール協会競技規則及び監督会における申し合わせ事項を適用する。ディフェンスはマンツーマンとする。
 - 13 試合球 日本バスケットボール協会認定皮革検定球（男子 7 号球・女子 6 号球）
 - 14 大会規定
 - ① ベンチは、組み合わせ番号の若いチームが、テーブルオフィシャルに向かって右側とし、ユニフォームは淡色とする。ユニフォームは 0 から 99 番までとする。（一連の番号でなくてもよい）尚、ユニフォームに関して、2 回戦以降はチーム間で話し合っ決定してよいが、ベンチは変更しない。明らかに同系色でなければ、濃色同士も認める。（例：赤 vs 青）
 - ② 各会場の開場時間（車乗り入れ）は 8 時とする（時間厳守）。
 - ③ 第 1 試合目のアップコートイン（アップ開始）は、試合開始時刻 45 分前とする。
 - ④ ハーフタイムは 5 分とする。但し、準決勝・決勝・3 位決定戦は 10 分とする。
 - ⑤ トレーナーはビブスを着用し、ベンチ外の指定場所で待機する。選手への指示等はできない。
 - ⑥ 本部への立ち入りは、役員・審判以外は固く禁ずる。
 - ⑦ 試合球について、大会 2 日目までは各チームより 1 球ずつ持ち寄り、2・3 日目は本部で準備した公式球を使用する。

- ⑧ ベスト 8 の試合からマンツーマンコミッショナーを配置する。
- ⑨ チームにおいて JBA 審判ライセンス E 級以上を保有している者を帯同させること。

15 選手変更

- ① 選手変更に関しては、所定の様式に必要事項を記入し公印を押印後、提出する。
- ② 初日・2 日目・3 日目とも変更願いを受け付ける。但し、提出は第 1 試合の前までとする。
- ③ 1 日 2 試合ある場合の試合ごとの選手変更は認めない。

16 シード

地区秋季リーグ戦の結果で第 1～8 シードを決定する。各リーグ 1 位同士抽選。2 位同士抽選。

17 その他

- ① 各クォーターの開始時やタイムアウト終了後は速やかにコートへ戻り、運営を妨げない。
- ② スポーツマンシップに則った応援を行うこと。相手を挑発するような応援はしない。
- ③ 大会中の事故（ケガ等）については各学校において対応すること。
- ④ ゴミの持ち帰りの徹底と、保護者への観戦・駐車のマナーの協力をお願いすること。
- ⑤ 発熱や感染症の罹患者がチームに拡大している場合は、参加の判断を学校長に仰ぐこと。
- ⑥ 各チーム駐車場係(保護者)を 3 名出してもらい、会場校の案内図・注意事項に従って各会場の駐車場案内係を行う（午前中まで）。